

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	四日市商工会議所
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	ブロードバンドというネットワーク基盤のあり方が中心となっている様に見られるが、そのネットワークを国内でどう活用していくのか、というソフト的な話をもっと活発にして欲しい。拙速な結論を出すのではなく腰を据えた検討を望みたい。
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	三重はCATV普及率が全国的にも高く。光化100%の主体をNTTに委ねるとすればCATV会社の事業継続が困難になるのではないか。 地方の実情に合わせ、地方の事は自らが決めていくという目線が必要だと思う。